

全社員で取り組む 多能工化・多専門化活動！ ～標準化作業を軸とした安全で効率的な教育展開～

事業者名：寿精版印刷株式会社
業界・業種：製造業
従業員規模：496人
地域：東京・大阪

背景（課題・ニーズ）

当社では以前から各部署単位での、**多能工化**に取り組んでいましたが、今後の更なる**生産量増加に対応**し、お客様へ**安定して製品を供給する責任**を果たすべく、改めて全社員で一丸となって、部署・係を超えた**効率的で精度の高い、多能工化・多専門化**に取り組みました。

取り組んだプロジェクト内容

多能工化・多専門化教育

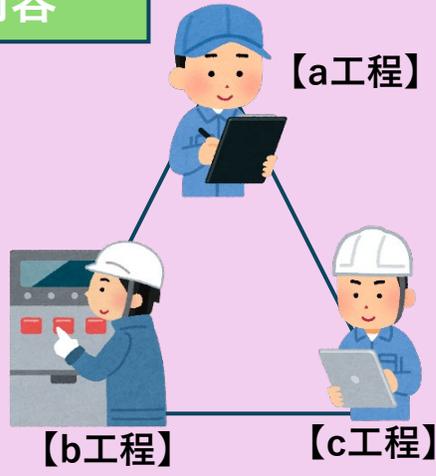
Aさん



【a工程】



多能工化
多専門化



【a工程】

【b工程】

【c工程】

ISOの考え方を基準として**作成された作業標準**をもとに教育実施。Aさんはa工程の担当者であったが、部署間連携での多能工化・多専門化教育により、b工程、c工程の作業も覚え、**複数の工程でメインオペレーターと同じ水準で、安全に作業できる**ようになった！ 自工程だけでなく、全体の流れを理解することで、相互リスクを認識し、より**安全な環境作り**の促進につながった！

やってみての効果

● 平均残業時間の削減（疲労による安全リスクの軽減）

複数の工程で作業できる社員の教育

⇒ 作業の分散化に繋がり、生産量増加に伴う供給責任を果たしながら、平均残業時間の削減！

月当たり平均残業時間の推移：

2022年度：26.4時間、2023年度：23.4時間、2024年度(上期)：21.67時間

● 育休の取りやすい職場環境（ワークライフバランス・心の健康）

育休を取得したい社員の工程を他メンバーが支援できる！

⇒ 本人が希望する場合、育休取得が100%対応可能に！

男性の育休取得者数（取得割合）：

2022年度：7人(54%)、2023年度：6人(75%)、2024年度(上期)：3人(60%)

● BCP対応（会社全体の安定供給リスクの軽減）

多能工化・多専門化の推進展開（東京・大阪 拠点間での相互対応可能）

⇒ 自然災害等が発生しても事業の継続ができる体制を整備！

